

広報 えびの

10

広報えびの 10月号
2010.October
No.528
平成22年10月20日発行



特集 **口蹄疫との130日間の戦い** (P 2~P 8)

子どもふれあい事業 (P 9)

守ろう貴重な水資源 (P 10)

霧島が日本ジオパークに認定 (P 11)

えびの市制施行40周年



ありがとう！
夢をつないで40年

口蹄疫との 130日間の戦い

宮崎県全体を襲った家畜伝染病「口蹄疫」。県内に多くのつめ跡を残しました。えびの市も4月28日に第1例目の疑似患畜確認。合わせて4件の口蹄疫が発生しました。今回発生した口蹄疫を振り返り、今後口蹄疫を発生させないため、私たちに何ができるのか。

【宮崎県を襲った口蹄疫】

県全体を襲った家畜伝染病「口蹄疫」。その被害は甚大で、約29万頭にも及ぶ家畜が処分されました。えびの市でも、4月28日の第1例目の疑似患畜が確認後、市内で4件の口蹄疫が発生。家畜672頭が処分されました。

「口蹄疫のウイルスがどこから入

り込み」、「どのように広がっていたか」などの詳細は、終息した今も解明されていません。

口蹄疫がもたらした被害は、畜産業だけにとどまらず、観光や産業などに及び市や県全体が受けた被害は計りしれません。

【まさかのえびの市での発生】

4月20日、児湯郡都農町で、口蹄

疫の疑似患畜が確認され、翌21日、川南町で確認されました。以後、川南町を中心に発生が相次ぎました。

4月28日、川南町から約50キロも離れたえびの市で、まさかの、口蹄疫第1例目の発生が確認されました。

【早かったえびの市の対応】

市では、4月20日の都農町での口蹄疫発生後、翌21日に「えびの市口

蹄疫防疫対策本部」を設置。口蹄疫への対応等の協議、畜産農家への消毒液の配布などを行いました。

4月28日、市内での口蹄疫発生が確認され、速やかに確認農場での殺処分、畜舎消毒、埋設などの防疫作業を行いました。感染まん延防止のため、市内公共施設や橋の上等への消石灰散布、道路の閉鎖、消毒ポイントの設置等防疫対策を行いました。

【魔の火曜日】

万全と思えた防疫対策も5月4日（火）の一本の連絡で崩れ落ちました。疑似患畜の連絡です。翌5日、市内で2例目口蹄疫が確認されまし

た。

この後も5月11日（火）、13日（木）と3例目、4例目の市内での口蹄疫感染が確認されました。

【徹底した防疫対策】

えびの市で2例、3例と口蹄疫が発生し、これ以上口蹄疫の被害をださなため、市民一丸となった徹底した防疫対策が行われました。

えびの市独自の消毒ポイントを生地付近を中心に15か所設置（5月19日時点）。消毒ポイントでは、事業所、農協、市職員、消防署、市議会議員等が24時間体制で車両等の消毒を実施しました。

5月15日からは、国道268号線で高速道路橋下にも消毒用マットを設置。5月16日には、口蹄疫発生地付近を中心に農薬散布用のラジコンヘリを使った消毒剤の空中散布が行われました。

【勝ち取った終息】

徹底した防疫対策の結果、6月4日、えびの市では、口蹄疫の清浄化を勝ち取ることができました。

県内では、口蹄疫のまん延が収まらない中、いち早くえびの市で勝ち取った終息。感染拡大を早期に抑えられた要因は、市民一丸となった防疫対策、口蹄疫の早期発見、迅速な殺処分と埋設が実施されたことではないかと考えられます。



口蹄疫殺処分後、埋設作業 ※市民の皆さんに作業の実態を知っていただくことを目的として、殺処分の写真を掲載しています。ご理解とご了承をお願いします。



上：ヨウ素系の消毒液を使い、今も欠かさず消毒を行う前園さん
左：牛にエサをやりながら、健康観察を行う前園さん

口蹄疫の侵入の脅威 56頭の命を守った



島内の繁殖牛農家 前園竜児さん

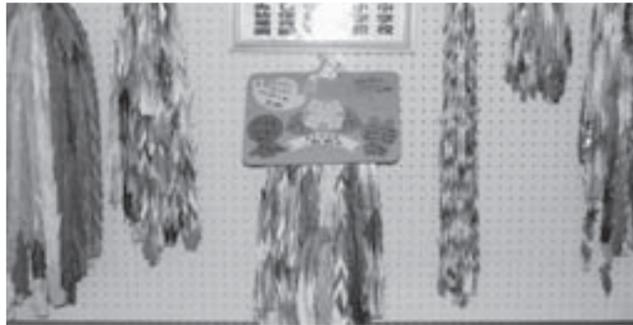
結果的に56頭の命を救う事ができましたが、口蹄疫の脅威がなくなったわけではありません。今回の口蹄疫で、いろんなことを学びました。今後は、この経験を生かし、畜産経営に励んでいきたいです。

口蹄疫の再発を防ぐために

- 家畜、畜舎、えさ、農場および畜舎出入口の消毒を徹底してください。口蹄疫の早期発見を含め、できるだけ家畜の健康観察を行ってください。異常を確認した場合は直ちに獣医師・家畜保健衛生所へ連絡してください。
- 畜舎に入る場合は、農場専用の作業着、長靴などを着用し、畜舎を出る場合は、衣服の着替え、手足の洗浄など行ってください。
- 関係者以外が農場へ立ち入る際も専用の長靴・作業着を着用し、消毒を徹底してください。
- 農場の出入りとする消毒については、車体の外側だけでなく運転席内や荷台についても消毒を徹底してください。

えさをあげながらの健康観察は今でも継続しているとのこと。前園さんは「結果的に56頭の命を救う事ができたが、口蹄疫の脅威がなくなったわけではありません。自分でもほっとする時間がない」と話していました。

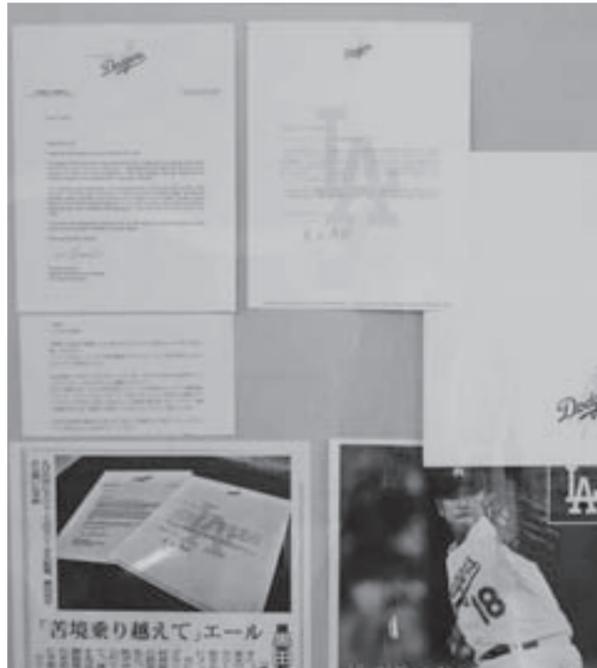
口蹄疫終息後、10月7日、島内の繁殖牛農家前園竜児さんの畜舎を訪ねました。前園さんの畜舎は、口蹄疫が次々に確認された時、口蹄疫の感染が間近に迫っていました。前園さんは「近くで感染牛が出た時には、自分の家畜にも感染するだろうと覚悟を決めていました。とにかくやれる防疫対策はないかを考え、あきらめず、できる限りの防疫対策をとりました」と話します。具体的な防疫対策について「まず、畜舎に入る時は、必ず消毒。畜舎専用の長靴や着替えも用意しました。都農町で口蹄疫が発生した時、消毒薬を買い畜舎などの消毒を行っていましたが、消毒液では、牛に影響がでます。そのため、新聞に酢が良いと書いてあったので酢を買い集め消毒を行いました。口蹄疫の感染が近くまで来た時には、畜舎全体をシートで囲み、24時間体制で、消毒、牛の健康観察を行いました。寝れない日々が続きました」と振り返ります。今も継続して行っていることについて前園さんは「えびの市、県全体で口蹄疫が終息して3か月近くが過ぎますが、油断してはいけません。また、いつ発生するか分からないので防疫には、細心の注意を払っています」。畜舎や畜舎に入る前の消毒



たくさんの千羽鶴や応援メッセージ



市口蹄疫義援金の配付



米大リーグラソーダ元監督と黒田投手からの応援メッセージ



11月27日開催「がんばろう！えびの花火大会」



8月28日開催、口蹄疫復興イベント焼肉スタジアム



プレミアム付き商品券販売

復興への第一歩

口蹄疫がもたらした被害は、畜産業だけにとどまらず、観光や産業などに影響をおよぼしました。

市では、口蹄疫からの復興に向けて、さまざまな支援や取り組みを行っています。

8月9日から市内の消費拡大と地域経済の振興を目的として2割分のプレミアムが付いた商品券の販売を行いました。1セット1万円の商品券1万5千セットが9月16日には完売しました。

市内小中学校では、給食の食材に、市内で生産された牛肉や豚肉を使い、食育の推進と地場産品の消費拡大を図ることを目的に「元氣！えびのつ子ふるさと給食」が行われました（8月27日、31日）
8月28日には、市内で生産される肉・野菜等の食の安全性を再認識してもらうこと、農畜産物の消費拡大を図ることを目的に、「焼肉スタジアム」が行われました。会場の王子原球場は、2,500人でにぎわいました。

10月10日、11日には「復興支援高校女子バレーボールえびの大会」が行われました。大会には、九州各県女子バレーボールチーム参加の大会を行いました。競技終了後、焼肉大会等を実施する予定でしたが、悪天候のため実施できず、使用する予定の食材等は、各選手たちが宿泊している旅館等に配り、えびの市の食材の安全・安心をPRしました。

10月15日から17日にかけて、「がんばるえびの市物産フェア」が大阪市で行われました。口蹄疫の風評被害を払拭するため、えびの市産の食の安全・安心をPRしたほか、物産販売振興・物産PRを行いました。

そのほか、口蹄疫復興支援として左記取り組みを行いました。

復興に向けての取り組み

- 笑って笑って芸能まつり
11月3日（祝）、11月7日（日）、11月27日（土）、12月5日（日）
- 田の神さあや里産業文化祭（顔晴れ！えびの復興まつり）
11月20日（土）～11月21日（日）
- がんばろう！えびの花火大会
11月27日（土）
- 復興支援京町温泉フェア
平成22年10月～平成23年3月
- 学校対抗10人11脚競争
平成23年1月（予定）
- 自治公民館対抗グランドゴルフ大会
平成23年1月16日（中央大会）

温かい支援に感謝

市では、市内で口蹄疫により被害を受けた畜産農家に対しての義援金を5月27日から募集しています。

平成22年9月30日現在で、総額21,479,267円、561件の義援金をいただきました。

多くの心温まるご支援ありがとうございました。

いただいた義援金は、えびの市口蹄疫被害義援金配分委員会にて配分を決定し、口蹄疫

で被害を受けた畜産農家に配分します。第一次配分として、7月初旬に各畜産農家へ15,000円の義援金を配分しています。

市の口蹄疫被害義援金受付期間は、平成23年3月31日までとなっております。皆さまの温かいご協力をお願いします。

※左の寄付者の一覧については、市口蹄疫被害義援金への寄付のみです。紙面の都合上、

寄付金額30万円以上で掲載を了承した方のみを掲載しています。宮崎県口蹄疫被害義援金、えびの市のふるさと寄付金で寄付をされた方については掲載をいたしません。悪しからずご了承ください。

【問い合わせ先】
市企画課計画係
☎35-1111
(内線321)

寄付者一覧（敬称略・日付順）

| 氏名 | 住所 | 寄付金額 |
|-------------------------|---------|------------|
| (医)永光会 栗野病院 | 鹿児島県湧水町 | 1,000,000円 |
| 明石酒造株式会社 | 宮崎県えびの市 | 1,200,000円 |
| 大正測量設計株式会社 | 宮崎市 | 300,000円 |
| (医)美芳会 えびの眼科こども小児科医院 | 宮崎県えびの市 | 1,000,000円 |
| えびの市小中学校職員一同 | 宮崎県えびの市 | 330,000円 |
| 笹倉 康成 | 神奈川県横浜市 | 446,987円 |
| えびの電子工業株式会社 | 宮崎県えびの市 | 350,000円 |
| えびの市医師会一同 | 宮崎県えびの市 | 300,000円 |
| 有限会社村田産業 村田稚草本舗 | 宮崎県えびの市 | 500,000円 |
| 坂口建設株式会社 | 宮崎県小林市 | 300,000円 |
| 加治佐工業株式会社 | 宮崎県えびの市 | 500,000円 |
| 新光ゴム工業株式会社 | 愛知県名古屋 | 500,000円 |
| えびの市役所職員組合 | 宮崎県えびの市 | 520,000円 |
| 西諸医師会 | 宮崎県小林市 | 666,000円 |
| 小林地区建設業協会 | 宮崎県小林市 | 400,000円 |
| 医療法人社団 公佑会 | 宮崎県えびの市 | 500,000円 |
| えびの市高齢者クラブ連合会 | 宮崎県えびの市 | 360,500円 |
| メテック北村株式会社 | 京都府京都市 | 1,000,000円 |
| 全日本自治団体労働組合(宮崎県本部) | 宮崎県宮崎市 | 1,000,000円 |



子育て支援ボランティア講座

子どもから高齢者まですべての人を対象に、世代間交流となる昔の遊び、読み聞かせ、親子レクリエーション、親子おやつ作り、子育て相談などを実施し、交流・共生の促進、

子どもふれあい広場

市では、財団法人自治総合センター宝くじ助成事業を取り入れ「子どもふれあい事業」を展開しています。
共生のまちづくり事業とは、財団法人自治総合センターが、全国自治宝くじ普及広報事業として行っている助成で、宝くじの受託収入を財源として、人と人が行うコミュニケーション活動を推進し、その健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報事業を行うものです。
市では、次の催しを行います。市民の皆さま、ふるってご参加ください。

共生のまちづくり事業

ご参加ください。宝くじ助成

子どもふれあい事業

人材育成を図るため子どもふれあい広場を実施します。ふるってご参加ください。

- 【時間】 午前10時～午後3時
- 【会場】 市文化センター
- 【内容】
 - えびの市文化センター
 - ・ 昔の遊びコーナー
 - ・ 親子でつくるおやつコーナー
 - ・ 親子レクリエーションコーナー
 - 文化センター日本間
 - ・ 絵本の読み聞かせコーナー
 - 図書館学習室
 - ・ 子育て相談コーナー
- 【参加料】 無料

笑顔 ～子育て支援講演会～

今、親の子育てに対する姿勢が問われています。子どもへの理解、接し方等、一緒に考えましょう。そして、笑顔あふれる人生を生きるための方法を身につけましょう。そ

んなヒントがたくさん講演会です。ぜひ、ご参加ください。
【期日】 12月18日(土) 11時30分
【時間】 午前9時30分～午前11時30分
【会場】 市文化センター大ホール
【講師】 福田純子氏(エッセイスト)
著書「笑顔があれば」「笑顔で生きる」「笑顔は地球語」など
【参加料】 無料
※この2つの催しのほか平成23年2月下旬ごろ、世代間で鑑賞する「人形劇」等を予定しています。



【問い合わせ先】
市社会教育課社会教育係
☎ 35-2268

口蹄疫発生から終息まで

- 4.20 都農町の肉用牛繁殖農家で、口蹄疫疑似患畜と確認 県口蹄疫防疫対策本部を設置
- 4.21 川南町で口蹄疫の疑似患畜の確認(2例目、3例目) えびの市口蹄疫防疫対策本部を設置
- 4.23 市内畜産農家への消毒薬の配布(加久藤・真幸地区) 疑似患畜の確認(5例目:川南町、6例目:都農町)
- 4.24 市内畜産農家への消毒薬の配布(飯野地区)
- 4.25 殺処分対象の牛が、1,000頭を超える(県内) 高岡町での消毒ポイント開始 市JA畜産センターでの消毒開始
- 4.28 えびの市の肥育牛農家で口蹄疫発生確認(市1例目)
- 5.3 殺処分対象9,015頭(県内)
- 5.4 殺処分対象が27,000頭を超える(県内)
- 5.5 えびの市の養豚農家で口蹄疫発生確認(市2例目)
- 5.8 東国原知事来市
- 5.9 感染農場が50を超え、殺処分対象64,354頭(県内)
- 5.11 えびの市の肥育牛農家で口蹄疫発生確認(市3例目)
- 5.13 えびの市の繁殖牛農家で口蹄疫発生確認(市4例目) 高鍋町の県畜改良事業団からエース級種牛6頭を西都市に緊急避難
- 5.14 県口蹄疫被害義援金を募集開始
- 5.15 国道268高速道路高架下消毒マットでの消毒開始 県家畜改良事業団で口蹄疫感染確認(県101例目)
- 5.16 えびの市で消毒薬ラジコンヘリ空中散布
- 5.17 政府対策本部発足(本部長:鳩山前内閣総理大臣)
- 5.18 殺処分対象114,000頭を超える(県内) 知事が非常事態宣言(県内)
- 5.19 政府対策本部でワクチン接種と全頭処分を決定
- 5.23 殺処分対象140,000頭を超える(県内)
- 5.24 えびの市で清浄性確認検査開始
- 5.27 えびの市口蹄疫被害義援金を募集
- 5.30 えびの市での清浄性確認検査結果、陰性確認(抗体検査)
- 6.2 口蹄疫被害義援金8億円を超える(県内)
- 6.4 えびの地域における移動制限区域等の解除 口蹄疫対策特別措置法施行(国)
- 6.7 国の疫学調査チームえびの市を訪問調査
- 6.9 都城市高崎町の肥育牛で感染確認
- 6.10 日向市肥育牛で感染確認 宮崎市の養豚農家で感染確認 殺処分対象191,000頭を超える(県内)
- 6.13 西都市の肥育牛に感染確認
- 6.24 疑似患畜・患畜の全て211,000頭余処分・埋設終了
- 7.1 県非常事態宣言の一部解除
- 7.4 宮崎市の繁殖牛に感染確認(292例目)
- 7.27 県内における移動制限区域等の解除
- 8.27 宮崎県の口蹄疫終息宣言



口蹄疫防疫対策本部



市での殺処分完了後埋設



畜舎での消毒の様子



知事と協議



高速道路消毒ポイント



高速高架下消毒ポイント



清浄性確認検査へ向かう獣医師

霧島

県境を越えて連携

日本ジオパークに認定

Japan Geo-park



ジオパークの魅力

ジオパークには日本ジオパーク委員会が認定する「日本ジオパーク」があります。さらにユネスコ(国連教育科学文化機関)から支援を受けている世界ジオパークネットワークが認定する「世界ジオパーク」があります。

ジオパークとは屋久島などの世界遺産が保全や保護を重視するのに対して、貴重な地質や地形などの自然を観光や教育、地域振興などに積極的に活用する取り組みも重視されています。霧島ジオパークは「自然の多様性とそれを育む火山活動」をテーマとして「景観」「火山の博物館」「植生」「神話・歴史」の四つの魅力があります。霧島山は加久藤カルデラの南に位置しています。大小20あまりの火山と火口湖があり、約20万年前から現在までの火山活動の影響でミヤマキリシマやノカイドウなど多様な植物が観察できます。周辺には関之尾滝(都城市)や桐原の滝(曾於市)、須木の滝(小林市)など約34万年前に噴出した加久藤火砕物の堆積物でできた滝なども多くあります。霧島は火山が作り出した自然を見て満足し、学ぶことができる場所なのです。

霧島の山々を見て日々生活をしている私たち。私たちは身近にあるその山々を含めた自然が、貴重な地質であり地形だということをこれまであまり意識せずに生活してきました。

その霧島山を中心とした一帯が9月14日、日本ジオパークに認定されました。このことは霧島が昭和9年に日本で最初の国立公園に指定されたことと同じくらい大きな出来事です。

▼霧島の魅力を発信

霧島市が加盟する霧島ジオパーク推進連絡協議会は平成20年10月に設立されました。霧島ジオパークの範囲は、国立公園霧島を中心としてJR

守ろう。貴重な水資源

河川水質検査結果を公表

私たちが共有する貴重な財産でもある河川。市では、河川の環境保全のために水質検査を毎年行っています。

検査場所は、市内の7か所です。分析では、5項目(pH、水素イオン濃度、DO、溶存酸素量、BOD)生物化学的酸素要求量、SS(浮遊物質、大腸菌群数)の検査を実施しています。

市では、合併処理浄化槽の

普及啓発を図ることで、河川の生活排水処理対策を行い河川の汚濁防止に努めています。

各家庭でも生活排水汚濁防止に協力していただき、水生生物の生息しやすい環境をつくっていきましょう。

検査結果は、市民の皆さんの環境美化の目安としてください。

検査結果 (5月27日現在)

| 項目 | ph | DO | BOD | SS | 大腸菌群数 |
|-------|---------|-------|-------|------|-----------|
| 単位 | - | mg/L | mg/L | mg/L | MPL/100mL |
| 環境基準 | 6.5~8.5 | 7.5以上 | 2以上 | 25以上 | 1,000以下 |
| 下久保原橋 | 7.4 | 9.5 | 1.0 | 3.0 | 3,300 |
| 二十里橋 | 7.5 | 9.1 | 0.8 | 5.0 | 940 |
| 池島橋 | 7.5 | 9.0 | 0.8 | 3.0 | 1,100 |
| 長江川橋 | 7.3 | 9.1 | 0.6 | 3.0 | 3,300 |
| 関川橋 | 7.6 | 9.4 | 0.9 | 3.0 | 230 |
| 新岩次橋 | 7.4 | 9.0 | 0.8 | 3.0 | 3,300 |
| 山川橋 | 7.2 | 9.4 | 0.5未満 | 13.0 | 700 |

※検査前日の天候(雨)により大腸菌群数が増えることがあります。
※環境基準(昭和46年環境庁告示59号)の類型指定は河川A類型(川内川に流入する河川も含む)
※基準値以上の箇所については、何らかの罰則規定等があるわけではありません。

用語の説明

- ① pH (水素イオン濃度)
水の酸性・アルカリ性を示す指標。0~14までのうち、pH7が中性、7<0が酸性、7<14がアルカリ性
- ② DO (溶存酸素量)
水中に溶存する酸素の量
- ③ BOD (生物化学的酸素要求量)
一定時間、外部からの酸素供給を遮断したときに、どの位、水中の酸素が消費されているかを示すその量
- ④ SS (浮遊物質質量)
水中に浮遊している物質の量
- ⑤ 大腸菌群数
大腸菌および大腸菌と性質が似ている細菌の数

■お問い合わせ先
市市民課生活環境係
☎ 35・1111
(内線285・286)

日豊線・肥薩線・吉都線で囲まれた区域と加久藤火砕流でできた滝や渓谷を区域としています。協議会はこの区域にある鹿児島県の霧島市・曾於市、宮崎県の都城市、小林市、えびの市、高原町と鹿児島県、宮崎県、観光協会など県境を越えた各種関係団体で構成されています。

協議会では昨年度の認定を目指していましたが、認定を確かなものとするために1年間、日本ジオパーク委員会への申請を延期することにしました。この間に認定に向けてジオパークを案内するジオガイドの養成やフォーラムの開催。環霧島会議では小中学生向けの副読本、霧島防災火山

マップの作成などを進めてきました。今年4月に認定申請書を提出、5月に公開プレゼンテーション、8月の現地調査を経て今回の認定となりました。

今後は霧島ジオパークの魅力を国内外に発信するとともに、世界中の人々を迎えるための案内板や拠点施設の充実とこれまでの活動を前進させる必要があります。このほかガイドブックの作成、新たな関連商品や観光ルートの開発を地域振興に役立てていくことも大切です。

霧島ジオパークがもたらす教育や地域経済発展への大きな期待、それを実現するための具体的な活動がいよいよ始まりです。

▼出かけてみませんか

協議会にはジオパークを案内するジオガイドが現在65人登録されています。これから紅葉のシーズンです。紅葉を見るだけでなく、一緒にジオパークのことに遊びながら学んでみませんか。

【お問い合わせ先】

市企画課振興係
☎ 35・1111
(内線325)

結核検診はお済みですか

未受診者対象の結核検診日程

結核検診日程表

| 期 日 | 会 場 | 時 間 |
|----------|-----------|-------------------|
| 11月4日(木) | 下大河平公民館 | 午前9時30分～午前10時 |
| | 飯野駅前地区体育館 | 午前10時20分～午前11時30分 |
| | 上江地区体育館 | 午後1時30分～午後2時 |
| | 飯野地区公民館 | 午後2時20分～午後3時30分 |
| 11月5日(金) | 真幸地区体育館 | 午前9時30分～午前10時30分 |
| | 下島内公民館 | 午前10時50分～午前11時30分 |
| | 東川北公民館 | 午後1時30分～午後2時10分 |
| | えびの市役所駐車場 | 午後2時30分～午後3時30分 |

今年度結核検診をまだ受診していない方を対象に、左表の日程で結核検診を実施します。結核の早期発見・早期治療は本人の重症化を防ぐためだけでなく、大切な家族や職場等への感染の拡大を防ぐためにも重要です。対象の方は必ず受診しましょう。

【対象者】
65歳以上の全市民、65歳未満の受診対象者には、受診票を送付します。ただし、下記の①～⑤に該当する方は受診しなくても結構です。

- ① ①～④に該当する方で受診票が届いた場合は、市健康保険課・市民健康係に連絡してください。
 - ② 職場で受診された方
 - ③ 入院中や病気治療中または歩行困難で受診できない方
 - ④ 最近3か月以内に病院で受診された方
 - ⑤ 肺がん検診を受診された方
 - ⑥ 人間ドックを受診された方
- お問い合わせ
市健康保険課市民健康係
(内線275)

復興を願ってアタック

えびの市長旗争奪高校女子バレーボール大会開催



白熱した試合を行う選手たち

□ 蹄疫復興イベント「第1回えびの市長旗争奪高校女子バレーボール大会」が10月11日、12日の2日間、市市民体育館と飯野高校体育館を会場に行われました。

大会には、県内外から18チーム、約260人が参加。白熱した試合を行いました。

この大会は、スポーツ合宿をすることで、市内観光・商業等の活性化につなげることを目的に、今年から始まりました。

一日目の大会終了後、各学校合同での焼肉懇親会を真幸出張所横広場で開催する予定でした。しかし、悪天候のため、焼肉懇親会は開催されませんでした。

懇親会で使用する予定の食材等は、各選手たちが宿泊している旅館等に配り、えびの市の食材の安全・安心をPRしました。

【連絡先】
市観光商工課観光係
(内線332)

市制40周年 “食の祭典”

国際交流フェスティバル



投票箱に割りばしを入れる参加者

市国際交流センターを会場に、10月3日、国際交流フェスティバルが行われました。悪天候にもかかわらず、家族づれなど約700人にぎわいました。このイベントは、食と音楽などを通じて国際交流を深めることを目的に毎年行われています。フェスティバルでは「世界のビール展」や「世界の料理コーナー」など国際色豊かな出し物が披露されました。

今年市制施行40周年記念に合わせ、「食の祭典」

も行われました。食の祭典では、先着100人に専用の割りばしを配り、米粉を使った10種類の料理の中から一番おいしいと思った料理に割りばしを入れ投票してもらいました。

一番、人気のあった料理は、米粉で作った「おやき」でした。投票の結果は、「えびの市の目玉商品」と呼ばれるような特産品の開発に生かされます。

■ お問い合わせ
市企画課振興係
(内線325)

ご利用ください。地デジ相談会

2011年7月地デジ化完了



地デジを見るには、対応テレビや専用チューナが必要です

現在のテレビ放送（地上アナログ放送）は、平成23年7月24日までに終了し、地上デジタル放送に移行します。地上デジタル放送に移行すると、これまでのアナログテレビのままではテレビ放送を見ることができなくなります。

総務省宮崎県テレビ受信者支援センター（デジサポ宮崎）では、地デジの相談会を下記のとおり、えびの市で開催します。

「地デジで見られるようになるにはどうしたらいいのか」「地デジの準備をしたのに映らない、どうしたらいい」といった相談に対応します。お気軽に会場にお越しください。

【地デジ詐欺にご注意を】
放送のデジタル化に伴った詐欺が発生しています。身に覚えのない工事や代金請求には、ご注意ください。

地デジ説明会日程表

| 会場 | 開催日 | 開催時間 |
|--------------|------------------------|---------------|
| えびの市役所本庁 | 11月15日(月) 11月16日(火) | 午前11時～午後3時30分 |
| 飯野出張所 | 11月17日(水) | 午前11時～午後3時30分 |
| 真幸出張所 | 11月18日(木) | 午前11時～午後3時30分 |
| 田の神さあひ里産業文化祭 | 11月20日(土) 11月21日(日) | 午前9時～午後4時 |

さい。このような請求を受けた時は、すぐに払わず、総合通信局、お近くの警察署、または、消費生活センターでご相談ください。

◆地デジ詐欺に関するお問い合わせは
総務省九州総合通信局放送課(☎096・326・8772)

■ お問い合わせ
市企画課情報係
(内線451)

えびの
四季彩色
Seasons Color of Ebino

えびの白鳥観光祭

写真／2008年紅葉ウォークラリー



11月7日(日) 午前10時～
(会場：白鳥温泉下湯・上湯、白鳥神社)

【イベント内容】
紅葉ウォークラリー
かぼちゃコンテスト、抽選会、物産展 など



えびの自慢のおいしい料理

◎今月一品
(サケの味噌煮)

し し び

- 【材料】
- サケ・・・・・・・・・・・・・・・・ 35g
 - 大根・・・・・・・・・・・・・・・・ 20g
 - ニンジン・・・・・・・・・・・・・・ 7g
 - サトイモ・・・・・・・・・・・・・・ 10g
 - だし汁・・・・・・・・・・・・・・ 適量
 - キヌサヤ・・・・・・・・・・・・・・ 1g
 - 塩・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 少々
 - しょうが・・・・・・・・・・・・・・ 少々
 - 片栗粉・・・・・・・・・・・・・・ 3g
 - 油・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 適量
 - A:みそ (5g)、砂糖 (2g)、濃口しょうゆ (少々)

- 【作り方】
- ①サケは、塩とおろししょうがをまぶし、しばらくたってから、片栗粉をつけて揚げる。
 - ②大根、ニンジンの、サトイモは食べやすい大きさに切る。
 - ③鍋にだし汁をとり、②の野菜を入れ煮る。柔らかくなったら、Aの調味料を入れ煮る。
 - ④①を入れ、味をなじませる。
 - ⑤キヌサヤを細い千切りにして塩ゆでし、最後に盛り付ける。

今月紹介するのは、加久藤保育園の「サケの味噌煮」です。
サケを含め魚には、DHAやカルシウムなど、成長期の体に欠かせない栄養がたっぷり詰まっています。
調理のポイントはサケをカラッと揚げる所です。
魚嫌いの子どもが増えてきていますが、加久藤保育園の園児は、魚が大好きです。園児にも人気の一品です。



【紹介者】加久藤保育園
常森和子さん 福元典子さん

えびのののの
つまがもん
「えびのうまいもの」
vol.30



サイズを計る松田さん

松田茂伸さん

若い人に技術と仕事の やりがいを伝えたい

Shigenobu Matuda
まつだ・しげのぶ / 68歳 / 東京都練馬区在住 / 趣味は、若い人と勉強をすること

「仕事を自慢するのではなく、お客さんのために、お客さんからあなたの服が一番だと言われる仕事をしなくてはいけない」と話すのは、松田茂伸さん（現在東京都都在住）です。

松田さんはえびの市原田出身で、今年4月、「手工業に

よる注文洋服の製作に優れ、素材特性を活かした裁縫技能を確立。高品位製品の経年変化を防ぐ、保守管理に対応したもののづくりを目標に、洋服の各箇所創意工夫と改善を実施。技能継承のための関連する業界に、奉仕の精神を発揮した」として黄綬褒章を

受賞しました。

松田さんは、「日本は技術大国だったのに、今は、良いものを知らない人が多くなってきた。良いものを作っても多くの人に良いものを知ってもらい喜んでもらいたい」と話します。

今後の活動については「若

い人に培った技術と仕事のやりがいを伝えていきたい。この仕事は手を使う仕事なので、体が動く限りこの仕事を続けていきたい」と話します。

最後に、将来えびのに帰ってきますかと聞くと「えびのには、九州に来る時は必ず寄ります。いつでも帰りたいた

と思っています。えびのに住みながら、培った技術とやりがいをえびのから発信したい」と話していました。

現在、松田さんは、技術や仕事のやりがいを伝えるため、全国各地で公演活動を行っています。

がんばる！公民館

打植祭と大太鼓踊りの里

(今西自治公民館)



そばの播種作業の様子

今西地区は、川内川の左岸、吉都線沿いの5分区・73戸・250人の水稲と和牛生産を中心とする農業が盛んな集落です。

自治公民館の主な行事は、はじめに、ここ数年定着している大人と子どもの交流活動事業でのそばの播種です。この事業は、食農教育の面でも重要な役割を担っています。

次に年度末最大の行事で、代地区と合同で行っている打

植祭です。香取神社と田代の天宮神社を往復する途中と両神社での行事で、前日の準備から最後の直会まで2日がかかります。

3つ目に、郷土芸能（三段打分け太鼓踊り）です。会員数は約40人で活動しています。中断していた踊りを20数年ぶりに復活させ、今年で10年目です。会員の今後も存続させて行くという強い意志の元、練習に打ち込み、年に1回は必ず踊ると決めて活動しています。

最後に、女性部のEM菌石けん等を使った環境美化活動です。家の内外の環境浄化・生活排水の浄化を目的に活動しています。

今後も地区行事の中で子どもを育て、老若男女隔てなく、元気よく活動する今西地区でありたいと願っています。



今西自治公民館長 山里義文さん

◎自公連だより

※自公連・・・「自治公民館連絡協議会」の略称。



ジオパーク発掘調査隊

その13

■出かけてみませんか。霧島へ

これから紅葉のシーズンです。紅葉を見るだけでなく、一緒にジオパークのことについて遊びながら学んでみませんか。

- 霧島ネイチャーガイドクラブ
☎0984(22)7330
- 霧島連山トレッキングガイドクラブ
☎0995(57)1588
- 霧島連山・自然ふれあい案内人
☎0995(57)2505
- 関之尾むかえびと
☎0986(37)3405

※新燃岳が活動中です。火山情報を確認してお出かけください。

●(財)自然公園財団
☎0995(57)2505

■自然・歴史・文化味わい ツアー参加者募集

JR吉都線利用促進協議会では、JRを利用したツ

アーを行います。車窓から日本ジオパークに認定された霧島を眺め、都城に行き、都城の歴史、自然、文化に触れてみませんか。

【開催日】11月21日(日) ※雨天決行
【対象者】当日JR吉都線を利用し、往復して参加できる方
【募集人員】10人
【参加費用】1人500円 ※昼食代を含みます。乗車駅から都城駅までの往復運賃は、参加者負担です。

【内容】都城島津邸・関之尾の滝・人形の館などを回ります。

【申込受付】11月10日(水)午前9時から電話で受け付けます。(定員になり次第締め切ります)

※詳しい内容は、左記までお問い合わせください。
【申込・問い合わせ】市企画課計画係
☎35・1111
内線321

秋空に太鼓の響き



太鼓を披露する出演者

太鼓フェスティバルinえびのが、9月25日、国際交流センター野外ステージで行われました。これは、太鼓を通じて交流と融和を図ることを目的に毎年7月に開催されています。今年も、口蹄疫の影響のため例年より遅く開催されました。

秋の夜長に、親子づれら約600人でにぎわいました。フェスティバルには、遠くは佐世保市からの参加で、県内外10団体が出演しました。園児たちのかわいらしい演奏や、迫力ある演奏が行われると会場から盛大な拍手と歓声が起こっていました。

駅サイティング市開催



京町温泉駅敷地内の「駅サイティング市」

9月25日、京町温泉駅敷地内に市内の特産品等を販売する施設「駅サイティング市」が開設されました。

この事業は、県の事業で県内7つのJR駅舎の敷地内に店舗を設置し、特産品等を販売。これにより、県産品・観光需要を促し、口蹄疫の影響を受けた産業の活性化を図ることが目的です。

駅サイティング市店長廣澤真次さんは「京町温泉駅からえびののアピールしていきたいです。えびのの通な情報も発信します。市民の皆さんもぜひお越しください」と話していました。

福祉作業所10周年



10周年を祝う、利用者の太鼓の演奏

9月28日、特定非営利活動法人えびの福祉作業所が10年の節目を迎え、10周年記念式典を行いました。

この福祉作業所は、知的障害者が働く喜びを感じ、互いに助け合うことで協調性や社会の一員としての自覚を持つことを目的に平成12年9月に開設されました。

鬼脇千代子所長は「作業所の人数も増えてきていますが、障害者の就労は厳しい状況です。今後、作業内容などの充実を計っていきます。作業所が利用者にとって、いきこの場になるよう確立していきたいです」と話していました。

「夢の本」寄贈に感謝状



市長と談話をするきむさん(中央)

10月4日、「夢の本」寄贈に対し詩人のきむさんに村岡市長から感謝状が贈呈されました。

きむさんは、9月17日に、いろいろは出版株式会社から出版された「夢の本」シリーズ「中学生の夢」347冊、「高校生の夢」571冊、「先生の夢」188冊を市内小学校5・6年生と全中学生、全教職員に寄贈しました。このことに対し感謝状が贈られたものです。

寄贈された本を読んだ児童は「自分の夢が何か分からなかったが、この本で自分の夢に向かってがんばっていくという気持ちになりました」と話していました。

まちのわだい

10'10 Ebino City Topics



新しい観光スポットに



えびの駅資料館オープンの瞬間

9月18日、えびの駅資料館がえびの駅舎内にオープンしました。資料館は、駅の活性化、街の活性化を図ることを目的に開設されました。運営は、加久藤駅友の会の会員と中島地区が中心となります。

加久藤駅友の会会長上熊須康さんは「加久藤の街はまだ暗い感じがします。えびの駅から加久藤の街を元気にしていきたいです」と話していました。

資料館には、映画「美しい夏キリシマ」の写真展や市内の特産品の販売等が行われています。

交通安全の呼びかけ



ドライバーに交通安全を呼びかける参加者

9月21日、飯野地区の藤坂で交通安全街頭キャンペーンが行われました。

この取り組みは、秋の交通安全運動に合わせて行われました。呼びかけを行ったのは、交通安全協会、小林地区建設業協会女性部など8団体約30人です。

交通安全街頭キャンペーンでは、ドライバーにティッシュ等を配って交通安全を呼びかけました。

市内では、平成20年6月29日から交通事故が発生していません。しかし、交通事故は増加しています。交通安全の再認識をお願いします。

2日間の熱戦



吸いこまれる、シャトルボール

9月25日・26日の2日間、永山運動公園で、第8回全国ターゲット・バードゴルフ宮崎が開催されました。

この大会には、全国24都府県から約140人の参加者がありました。1日目は2人組戦、2日目は個人戦が行われ、ベストスコアーを目指し競技が行われていました。

大会1日目が終了後、国際交流センターで、懇親会も行われました。千葉県から参加の仲村暢純さんは「大会役員や市のもてなしがとてすばらしい」と話していました。

information

お知らせ
コーナー

・お知らせ・

ご利用ください。労働相談

県の労働委員会では、無料で労働組合と使用者、労働者個人と使用者とのトラブル解決相談を行っています。相談は来訪のほか、電話、メール、ファックスでできます。

【相談日】月曜日～金曜日(土日、祝日、年末年始は休み)

【受付時間】午前8時30分～午後5時15分

☎宮崎市橘通東1丁目9番10号(県庁3号館6階)
県労働委員会

☎ 0985-26-7262

F A X 0985-20-2715

Eメール rohdohi@pref.miyazaki.lg.jp

見すごさないで。児童虐待

11月は「児童虐待防止推進月間」です。

これは、児童虐待問題に対する家庭や学校、地域など、社会全般の関心と理解を深めるために定められたものです。今年の標語は、「見すごすな幼い子どものSOS」です。

宮崎県の昨年度の児童虐待通告件数は過去最多の365件を記録し、また、虐待により幼い子どもが死亡してしまうという、痛ましい事件が2件も発生しました。

次のような事項は、子どもに

対して虐待が行われている可能性があります。あなたの周りに「虐待を受けたと思われる子ども」がいましたら、すぐに都城児童相談所(☎0986-22-4294)や市役所に連絡(通告)してください。通告は子どもを守るためのものです。

- 叩く音や叫び声が聞こえる
- 不自然な傷が多い
- 衣服や身体がいつも極端に汚れている
- 小さな子どもを置いて、頻りに外出している など

今、目の前で行われている暴力を止める場合は110番へ

重篤な身体への傷害、命が危ぶまれる場合は119番に通報してください。

連絡いただいた方の秘密は厳守します。

児童相談所全国共通ダイヤル番号ができました。なお、PHS・IP電話はつながりませんのでご注意ください。☎0570-064-000(都城児童相談所)につながります

子どもたちは私たちの宝です。家庭や学校、地域で子どもたちを守りましょう。

☎市福祉事務所子育て支援係
内線267

ご利用ください。年末調整説明会

小林税務署と市は、年末調整等の説明会を開催します。自らの事業に従事させるため、労働者を雇い入れ、賃金等を支払う雇主(源泉徴収義務書)またはその雇主に代わって事務を行う担当者はぜひご出席ください。

【期日】平成22年11月12日(金)

【時間】午後2時～午後3時50分

【会場】えびの市文化センター

2階大研修室
【対象者】えびの市内の雇主(源泉徴収義務者)
☎市税務課市民税係
内線213

候補者名簿記載通知が発送されます

宮崎県内で作成される平成23年分の名簿に登録される裁判員候補者の人数は2,500人です。えびの市では51人が裁判員候補者として名簿に登録されます。

宮崎地方裁判所では、平成23年の裁判員候補者名簿に登録された方に今年の11月中旬に名簿に登録されたことの通知(名簿記載通知)を送付します。

この段階では、まだ具体的な事件の裁判員候補者に選ばれたわけではありませんので、すぐに裁判所に行く必要はありません。

また、裁判員候補者名簿に登録された方には、名簿記載通知のほか、調査票を送付し①裁判員になることができない職業に就いているか、②1年を通じての辞退希望の有無・理由、③月の大半にわたって裁判員となることが困難な特定の月における辞退希望の有無・理由をお尋ねします。記入、返送にご協力ください。

※裁判員候補者名簿は、選挙管理委員会が選挙人名簿からくじで無作為に抽出した名簿を基に全国の地方裁判所で作成されます。

裁判員制度の詳細については、裁判員制度ウェブサイト

http://www.saibanin.courts.go.jp/で紹介していますので、ぜひご利用ください。

☎市選挙管理委員会
内線421

・募集・

労働安全衛生法に基づく各種試験のご案内

口蹄疫の発生により延期されていた労働安全衛生法に基づく各種免許試験が平成23年1月29日(土)、30日(日)に実施されます。

○試験日
平成23年1月29日(土)

【試験の種類】

- ①第一種衛生管理者、第二種衛生管理者、クレーン・デリック運転士 [クレーン限定]、移動式クレーン運転士
- ②潜水士、発破技師
- ③林業架線作業主任者

【お問い合わせ先】

①(社)宮崎労働基準協会
〒880-0806 宮崎市広島2-10-20 坂下ビル5F

☎0985-25-1853

②建設業労働災害防止協会宮崎県支部
〒880-0805 宮崎市橘通東

2-9-19 宮崎県建設会館4F
☎0985-20-8610

③林業・木材製造業労働災害防止協会宮崎県支部
〒880-0805 宮崎市橘通東

1-11-1 宮崎県林業会館3F
☎0985-24-7930

○試験日
平成23年1月30日(日)

【試験の種類】

一級ボイラー技師、二級ボイラー技師、ボイラー整備士

【お問い合わせ先】

(社)宮崎労働基準協会
〒880-0806 宮崎市広島2-10-20 坂下ビル5F

☎0985-25-1853

【受検申請書の受付期間】

平成22年11月22日(月)～12月6日(月)(土・日曜、祝日を除く)

☎市観光商工課企業誘致・商工振興室
内線333

雇用就業にご活用ください
(社)宮崎県シルバー人材セ

ンター連合会では、高齢者の雇用就業につなげることを目的とした地域事業として、下記のとおりビジネスパソコン講習の受講生を募集します。

【受講料】無料

【対象】県内在住の求職者で、おおむね60歳代前半層の方

【募集人員】20人(申込多数の場合は抽選となります)

【会場】市文化センター

【講習期間】平成22年12月8日(水)～12月21日(火)

【申込締切】平成22年11月26日(金)必着

【申込方法】えびの市シルバー人材センター、市長寿介護課に用意してある受講申込書に必要事項を記入の上、宮崎県シルバー人材センター連合会(〒880-0867 宮崎市瀬頭2-6-14、F A X 0985-31-3776)にF A Xまたは郵送でお送りください。

☎(社)宮崎県シルバー人材センター連合会

☎0985-31-3775

119 だより



いたずら119番通報は犯罪です

近年、全国的に消防署へのいたずら119番が急増しています。いたずら電話があれば、重要な通報が繋がりません。もしもの時、他の場所で火災や救急が発生したら、消防車・救急車の到着が非常に遅れてしまいます。

「火災発生・救急出動のいたずら電話をした者」は、社会的に多大な迷惑をかけることから、罰金または拘留の罰則が設けてあります。

いたずら電話は、このような罰則だけではなく、被害拡大、時には、人命にも係わりますので絶対にしない(させない)ようにしてください。

また、病院を探してほしい時などは、119番ではなくえびの消防署の一般電話に連絡してください。

えびの消防署 ☎33-6119

| | | | | |
|-----------------------|----|-----|----|------|
| 9月の活動状況 [えびの消防署管内] | 火災 | 0件 | 年計 | 5件 |
| | 救急 | 61件 | 年計 | 510件 |

■えびの消防署☎33-6119

110 だより



夕暮れ時の早めの点灯・ピカピカ運動

県内の交通事故の発生状況は、9月末現在死者数が37人(昨年比-13人)と減少していますが、その内の23人(62%)が65歳以上の高齢者です。

これから年末に向け、夕暮れ時の「早めの点灯」・「ピカピカ」運動が実施されることとなり

運動の重点として

○ライトの早めの点灯、こまめな切り替えの励行

○反射材用品の活用と明るい色の服装の着用の徹底が設定されています。

特に夜間の歩行者(特に高齢者)の交通事故防止に努めましょう。

| | | | | |
|-----------------|----|-----|----|------|
| 9月の交通事故 発生状況 | 人身 | 14件 | 年計 | 91件 |
| | 物件 | 21件 | 年計 | 224件 |

■えびの警察署☎33-0110

ありますか、好きだと言える一冊が。

おすすめの 一冊



『かんたん家事の知恵袋』

講談社発行

「家事」は、毎日続けたいといけないうもの。でも、いつも同じことの繰り返しでイライラすることはありませんか。

そんな時は「こうするのが当たり前」と思っていた家事を見直してみるといいかもしれません。この本では、洗濯や掃除の知恵や住まいと暮らしのメンテナンスなど、家事を楽しむヒントが紹介されています。テクニックや裏技だけじゃない自分にとっての「快適な家事」をみつけましょう。

BOOK CORNER

■推薦：市民図書館

Editor's

◎編集後記

10月に入り、朝晩が冷え込んできました。季節の変わり目です。市民の皆さま、体調管理には十分気をつけてください。

今月号より「ニュース&トピックス」のレイアウトが変わりました。市民の皆さんにとって読みやすくなりやすい広報になるようがんばっていきたく思いますのでよろしくお願いたします。

◎えびの市の人口

男性／10,056人（－12人） 転入／45人
女性／11,420人（－2人） 転出／46人
合計／21,476人（－14人） 出生／8人

◎えびの市の世帯数

9,190世帯（＋6世帯） 死亡／21人

（平成22年10月1日現在）

今月の納税

市県民税 第3期
国民健康保険税 第4期
11月1日までに納めましょう。

心の一首一句

日本中の神々が出雲大社へ参集される十月は神様が不在のため、願掛けは差し控え十一月一日の神様の帰着を待つのが通常である。（自註）

俳句

願掛けは暫し見送る神の留守

白鳥区 松山夢真

短歌

想ひ出の登りつめたるひととこ

母ありてながく夕茜せり

京町区 竹下妙子

万物の命の源の海も母ならば夕茜の中に思い出を遙かに辿れば究極のものとして母の面影がある。それは、永遠に褪せることのない母への思いであり、「ながく夕茜せり」に通ずる。
自分自身の誕生日は、自分を世に生み出してくれた母への感謝の愛の讃歌を捧げたいと思う。（自註）

詩

「秋」

コーヒー色になって
緑の芝に散りしている 桜落葉
朝露に濡れてしずかに
役目を終えた安堵の姿を見せている
裸になつた枝先は
鉛筆の芯のように細く
それぞれ思いを天空に書いて
青い空 高い空 果てしなく広い空
ある枝は
ちぎつた綿のような雲を画いて
この雲に乗ってたびをしたらと思う
落葉は
朝からすだく虫の音を
すこしこころを
はずませている

岡松区 田中孝江

あなたもつくってみませんか。

（短歌）竹下妙子さん ☎ 0984 - 37 - 3056

（俳句）阿野文雄さん ☎ 0984 - 37 - 1653

（詩）ポエム同好会（市田寛幸さん） ☎ 0984 - 37 - 2528 まで。



いきいき!健康

Let's Lead A Healthy Life!

ながら運動で体を動かそう

■高妻保健師（健康保険課）

皆さんは、日ごろから体を動かしていますか？市の健康に関する計画「元気に笑って健康えびの」には、「気軽に体を動かせる」という運動の目標があります。この目標は、「体を動かす時間がない」という住民アンケートの結果から設定したものです。そのような方のために、時間もお金も特別な場所も必要としない日常生活の中で行える『ながら運動』を紹介しします。

1. 持久力を鍛えて疲れにくい体をつくる。

歩くという動作はエネルギーを消費し、心肺機能を高めて疲れにくい体をつくれます。例えば、買い物や通勤時に歩いたり、家での掃除など、5～10分以上続けて動くことは持久力も鍛えます。ポイントは、「いつもより素早く動くこと」を心がけてみてください。

2. 筋肉を刺激して太りにくい体質をつくる。

筋肉に負荷を与えることで筋肉の質を高め、

代謝を良くし「太りにくい体」を作ります。例えば、掃除や洗濯物干しをする時などにひざの曲げ伸ばしをする屈伸運動やつま先立ちも効果的です。ポイントは、「少し力を入れて、ゆっくり行うこと」を心がけてみてください。

3. ストレッチで新陳代謝を高める。

筋肉を伸ばすストレッチは血行をよくし、新陳代謝を高めて丈夫な体をつくれます。家事や仕事の合間に首を回したり背伸びをしたり、アキレス腱を伸ばしたりなど、ポイントは「大きく伸ばすこと」を心がけてみてください。

この『ながら運動』は、家事や仕事中の動作の一つひとつを意識することが大切です。多くの方がすぐに始めることができます。自分の生活に無理なく取り入れられるものから始めると長続きしやすいと思います。1日の中で何回かに分けて気長に行いましょう。

男女共同参画だより

男女がお互いを「思いやる事」

えびの青年会議所理事長の松下大祐です。えびの市青年会議所の代表として今年から男女共同参画フォーラム実行委員会に参加しています。恥ずかしながら実行委員会に参加するまでは、このような会がある事すら知りませんでした。



松下大祐さん

自分の家族構成は妻と子ども1人の現在3人家族です。ある時、妻に『おまえは楽でよかね〜』と言った事がありました。その時、妻に『私も私で大変、あなた私の仕事はした事がないでしょう』と切り替えられました。

自分の事だけしか考えていないから出た言葉だと猛省した覚えがあります。それからは出来る限り、家事、子育て等、できる事は手伝うようにしています。

結局のところ、男女共同参画社会とは男女がお互い

を『思いやる事』だと思えます。一番身近な所から自分なりの男女共同参画運動をはじめる事がとても大事な事ではないでしょうか？

女性に対する暴力をなくす運動

平成22年11月12日（金）から11月25日（木）は、女性に対する暴力をなくす運動週間です。

配偶者・恋人等からの暴力、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為、人身取引等、女性に対する暴力は、女性の人権を侵害するものであり、決して許される行為ではありません。

「自分さえ我慢すればいい」「相手の行為は愛情表現だ」「相談するほどじゃない」「相談したことがばれるのが怖い」大丈夫です！ひとりで悩まないで！早めの相談が問題解決への第一歩です。

えびの市女性相談所

☎ 35-0152 毎週火・水曜日（12：30～15：30）

ふるさと散歩

144

岡松神社



幾度の改修・改築を重ねてきた岡松神社

岡松神社は、えびの市大字岡松字岡松にあります。

由緒沿革は、宮崎県神社誌によると、真幸院司北原久兼が明応元年（一四九二年）十一月二十三日、吉田郷岡松村に猿田彦命を祀る大明神を創設したのが岡松神社の始まりだと伝えられています。

天文十七年（一五四八年）五月、真幸院司北原久兼の再建に始まり、寛永七年（一六三〇年）三月、島津家久の再建。その後、文化五年（一八〇八年）四月の島津文興の再建までの間、歴代の島津により数回に渡り再建が繰り返されました。

岡松神社は、厚く尊崇された

社であったようです。

明治十年六月、西南の役で岡松神社は全焼しましたが、明治十七年、岡松氏子の協力により再建されました。

昭和43年2月21日のえびの地震で岡松神社は倒壊しましたが、同じく倒壊した小学校の校舎の木材等で補修されました。

えびの地震で補修されたままの岡松神社は、改修が不可能でした。昭和六十三年八月、南岡松地区が「ふるさと活性化対策事業地区」に指定されたのと合わせて、岡松神社の改築が行われました。

改築工事は、平成元年二月に始まり、平成元年四月に完成し

ました。

岡松神社は、明治五年村社（旧社格の一つで郷社の下で無格社の上、祈年祭、新嘗祭、例祭などに村から奉幣した）に列格し、明治四十年、天御中主神社（無格社）を合祀しています。

岡松神社の祭神の猿田彦命は、天孫の神々が降臨をする際の道案内の役目を果たしたと言われる天狗面の神様です。

（文）市歴史民俗資料館